

研究発表プログラム

第1日目 6月27日(土)

9:00～ 開場(受付開始)

9:15～ ポスター(◆ P001～066) 掲示作業

10:00～10:10 開会挨拶 第37回大会実行委員長 並木誠士 (◎代表研究者・当日発表者 ○当日発表者)

セッションI 屋外文化財

座長：降幡順子(奈良文化財研究所)、松井敏也(筑波大学)

10:15～10:35 ベルー、マチュピチュ遺跡の保存修復 —「太陽の神殿」の劣化原因と保存修復方針—
◎西浦忠輝(国士舘大学)、岡田保良(国士舘大学)、柴田英明(国士舘大学)、小野 勇(国士舘大学)、伊藤淳志(関西大学)、西形達明(関西大学)、藤田晴啓(新潟国際情報大学)、森井順之(東京文化財研究所)、荒木祐一郎((株)葵文化)、荒木良祐((株)葵文化)、フェルナンド・アステータ(ペルー政府文化省)、ピエダッド・チャンピ(ペルー政府文化省)、グラディス・ファルパリマチ(ペルー政府文化省)、カルロス・カノー(クスコ美術大学)

10:35～10:55 土壁の劣化に関わる土の体積含水率と凍結温度の関係
◎石崎武志(東北芸術工科大学)

10:55～11:15 石人山古墳における石棺装飾の保存に関する調査
◎朽津信明(東京文化財研究所)、森井順之(東京文化財研究所)、犬塚将英(東京文化財研究所)、佐藤嘉則(東京文化財研究所)、日高 翠(セルビア科学芸術アカデミー)、木川りか(東京文化財研究所)、尾崎源太郎(広川町教育委員会)、岡田 健(東京文化財研究所)

11:15～11:20 5分休憩

セッションII 製作技術1

座長：大西智洋(大西漆芸修復スタジオ)、中村力也(正倉院事務所)

11:20～11:40 漆芸文化財における鉛装飾の劣化と保存に関する研究
◎室瀬 祐(目白漆芸文化財研究所)、田口智子(東京藝術大学大学院)、桐野文良(東京藝術大学大学院)、小池富雄(鶴見大学文学部文化財学科)、室瀬和美(目白漆芸文化財研究所)

11:40～12:00 ヤモリテープを用いた極微量分析の可能性 —輸出漆器の分析事例から—
◎神谷嘉美((地独)東京都立産業技術研究センター)、本多貴之(明治大学理工学部)、川村やよい(オビエド大学)、宮腰哲雄(明治大学理工学部)

12:00～13:00 昼休憩

13:00～14:00 ポスターセッション

セッションIII 災害

座長：秋山純子(九州国立博物館)、和田 浩(東京国立博物館)

14:00～14:20 東日本大震災の被災文化財一時保管場所の環境改善 —気仙沼市旧月立中学校の事例から—
◎日高真吾(国立民族学博物館)、園田直子(国立民族学博物館)、末森 薫(国立民族学博物館)、和高智美(文化創造巧芸)、河村友佳子((公財)元興寺文化財研究所)、橋本沙知((公財)元興寺文化財研究所)、多田隈卓司(金剛(株))、左治木悠子(金剛(株))、川越和四(環境文化創造研究所)、福田 尚(イカリ消毒(株))、小谷竜介(東北歴史博物館)、幡野寛治(気仙沼市教育委員会)

14:20～14:40 津波被災施設の一時保管施設化における空気質の経時変化
◎松井敏也(筑波大学)、及川 規(東北歴史博物館)、河崎衣美(筑波大学)、芳賀文絵(東北歴史博物館)、増田竜司(日本無機(株))、中島文男(日本無機(株))、佐々木淳(石巻市教育委員会)、芳賀英実(石巻市教育委員会)、伏見拓朗((株)クマヒラ)、松本治樹((株)クマヒラ)

14:40～15:00 水害被災紙文書の生物劣化を防ぐ塩水浸漬法 ―脱塩及び炭酸化処理―
タンチラ ブンヤピパット (筑波大学生命環境科学研究科)、◎江前敏晴 (筑波大学生命環境系)

15:00～15:05 5分休憩

セッションⅣ 分析1

座長：谷口陽子 (筑波大学)、早川泰弘 (東京文化財研究所)

15:05～15:25 幕末明治期の錦絵における赤色の分光特性と色材
◎島津美子 (国立歴史民俗博物館)、鈴木卓治 (国立歴史民俗博物館)

15:25～15:45 ELISA (エライザ) 法による美術作品中の蛋白質および植物ガムの同定
◎高嶋美穂 (国立西洋美術館)

15:45～16:05 正倉院の色紙に用いられた色料の分析
◎中村力也 (正倉院事務所)、成瀬正和 (正倉院事務所)

16:05～16:10 5分休憩

セッションⅤ 分析2

座長：鳥越俊行 (奈良国立博物館)、犬塚将英 (東京文化財研究所)

16:10～16:25 Reflectance Transformation Imaging (RTI) と赤外線透過法の同時併用による
新たな画像を用いた油彩画作品の劣化・損傷診断
◎小野慎之介 (東洋美術学校)、坂本奈都子 (東洋美術学校)、松田泰典 (東洋美術学校)

16:25～16:40 高出力大型 X 線 CT 撮影装置の文化財分野への導入と臨床保存への活用
◎荒木臣紀 (東京国立博物館)、宮田将寛 (東京国立博物館)、坂田智佐子 (東京国立博物館)、
神庭信幸 (東京国立博物館)

16:40～16:45 5分休憩

特別行事

16:45～17:45 特別講演「京都工芸繊維大学美術工芸資料館の活動 ―近代美術工芸の保存と展示―」
並木誠士 (京都工芸繊維大学工芸科学研究科教授/美術工芸資料館長)

15:30～17:30 ポスター撤去作業

18:00～20:00 懇親会

第2日目 6月28日 (日)

8:30～ 開場 (受付開始)

8:45～ ポスター (◇ P067～ P131) 掲示作業

セッションⅥ 修復材料

座長：加藤雅人 (東京文化財研究所)、北村 繁 (漆工芸家)

9:00～ 9:20 大エジプト博物館保存修復センター (GEM-CC) における人材育成を目的とした
国際協力プロジェクト ―パピルスと和紙の時空を超えた出会い―
◎松田泰典 (JICA 専門家)、モーメン・オスマン (大エジプト博物館保存修復センター (GEM-CC))

- 9:20～ 9:40 増裏打ち工程における打刷毛作業の動作解析
◎岡 泰央 ((株) 岡墨光堂)、後藤彰彦 (大阪産業大学)、高井由佳 (大阪産業大学)
- 9:40～10:00 日光東照宮陽明門西壁面の唐油蒔絵の調査と修理
◎北野信彦 (東京文化財研究所)、犬塚将英 (東京文化財研究所)、本多貴之 (明治大学)、
○中右恵理子 (東北芸術工科大学)、武田恵理 (油彩画修理技術者)、何 思縁 (油彩画修理技術者)、
佐藤則武 (日光社寺文化財保存会)、浅尾和年 (日光社寺文化財保存会)

10:00～10:05 5分休憩

セッションVII 製作技術2

座長：岡田 健 (東京文化財研究所)、荒井 経 (東京藝術大学大学院)

- 10:05～10:25 真珠に現れる帯状白濁層の成因の研究
○牧野 翠 ((株) 真珠科学研究所)、松田泰典 ((株) 真珠科学研究所)、
◎佐藤昌弘 ((株) 真珠科学研究所)、小松 博 ((株) 真珠科学研究所)
- 10:25～10:45 明治期の七宝釉薬に関する研究 一尾張、京都、東京にて展開された七宝技法を中心に
◎武藤夕佳里 (京都造形芸術大学大学日本庭園・歴史遺産研究センター)、新免歳靖 (東京文化財研究所)、
三浦麻衣子 (国文学研究資料館)、村上夏希 (東京藝術大学大学院)、小川絢子 (東京文化財研究所)、
長沼 暦 (並河靖之七宝記念館)、小林弘昌 (あま市七宝焼アートヴィレッジ)、二宮修治 (東京学芸大学)
- 10:45～10:50 5分休憩
- 10:50～11:50 総会
- 11:50～13:00 昼休憩
- 13:00～14:00 ポスターセッション

セッションVIII 修復技術

座長：岡 泰央 ((株) 岡墨光堂)、石井美恵 (東京文化財研究所)

- 14:00～14:20 ポリビニルアルコール分解酵素におよぼす接着剤および顔料の影響
◎酒井清文 (東京文化財研究所)、楠 京子 (東京文化財研究所)、早川典子 (東京文化財研究所)、
山中勇人 (大阪市立工業研究所)、川野辺渉 (東京文化財研究所)
- 14:20～14:40 フノリ抽出物の物性に及ぼす抽出条件の影響 一温度・種・水の硬度一
◎早川典子 (東京文化財研究所)、大村卓也 (明治大学)、原由宇稀 (明治大学)、
楠 京子 (東京文化財研究所)、貴田啓子 (日本学術振興会)、本多貴之 (明治大学)
- 14:40～15:00 イギリスで使用される非イオン界面活性剤の洗浄力評価
◎佐藤 萌 (University of Glasgow)、サラ・フォスケット (University of Glasgow)、
アニタ・クワイ (University of Glasgow)
- 15:00～15:05 5分休憩

セッションIX 保存理念

座長：伊達仁美 (京都造形芸術大学)、日高真吾 (国立民族学博物館)

- 15:05～15:25 国史跡・森野旧薬園所蔵『森野藤助繁通編纂・草木葉譜』の全容可視化と修復保存
◎高橋京子 (大阪大学総合学術博物館・資料基礎研究系)、
高浦(島田)佳代子 (大阪大学総合学術博物館・資料基礎研究系)、
小栗一輝 (大阪大学大学院薬学研究科・伝統医薬解析学分野)、
楠木歩美 (大阪大学大学院薬学研究科・伝統医薬解析学分野)、平田正和 ((株) 工房レストア)、
森野薫子 (森野旧薬園)
- 15:25～15:45 仏像彫刻の保存と継承、30年間での二つの形
一修禅寺仁王尊像と旧桑原薬師堂諸尊像を例として一
◎牧野隆夫 (吉備文化財修復所)

- 15:45～16:05 複合的保存修復活動による地域文化遺産の保存と地域文化力の向上システムの研究
—地域文化遺産保護への一つの視点—
◎岡田 靖(東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)、米村祥央(東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)、
大山龍顕(東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)、大場詩野子(東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)、
森田早織(東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)、石井紀子(東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)、
北野博司(東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)、長田城治(郡山女子大学)、
長坂一郎(東北芸術工科大学)
- 16:05～16:15 閉会挨拶 文化財保存修復学会理事長 三浦定俊
- 15:30～16:45 ポスター撤去作業

ポスターセッション

(◎代表研究者・当日発表者 ○当日発表者)

第1日目 6月27日(土)

- ◆ P001 地域歴史資料の防災・減災対策と史資料ネットワークの役割
—宮城県・静岡県における文化財防災意見交換会—
◎天野真志(東北大学災害科学国際研究所)、内田俊秀(京都造形芸術大学)、吉原大志(東京文化財研究所)、
竹原万雄(東北芸術工科大学)、吉川圭太(神戸大学大学院人文学研究科)
- ◆ P002 地域文化遺産の保存と活用 ～被災した埼玉県熊谷市浄安寺の千体地蔵～
小野慎之介(東洋美術学校)、佐藤峻拓(東洋美術学校)、郷間 堇(東洋美術学校)、
後閑亜有実(東洋美術学校)、◎松田泰典(東洋美術学校)
- ◆ P003 被災資料の資料化 —活用に向けて—
◎伊達仁美(京都造形芸術大学)、溝辺悠介(大東市立歴史民俗資料館)、梅木友香(京都造形芸術大学)、
甲斐規予子(京都造形芸術大学)、茅谷友惟(京都造形芸術大学)、三樹友梨香(京都造形芸術大学)
- ◆ P004 大津波被災文書の乾燥経過観察と復旧・活用支援の課題
◎青木 睦(国文学研究資料館)、高科真紀(国文学研究資料館)、
林 貴史(埼玉県白岡市文化財保護委員)、岡崎由里子
- ◆ P005 被災文化財等救援活動における保存修復 —洋紙作品の安定化処理の試み—
◎米倉乙世(紙・本保存修復)、○西原紀恵(絵画保存修復)、山領まり(東京国立博物館)、
和田 浩(東京国立博物館)、土屋裕子(東京国立博物館)、神庭信幸(絵画保存修復)
- ◆ P006 被災紙本墨書資料の安定化処理方法と実施計画
◎鈴木晴彦(東京芸術大学、(株)修護)、大山龍顕(東北芸術工科大学)、森田早織(東北芸術工科大学)、
永島 守(永雅堂)、日野克紀(澄心堂)、大橋拓子((特非)文化財保存支援機構)、
八木三香((特非)文化財保存支援機構)
- ◆ P007 被災文化財等救援活動における保存修理 —麻布製カンバスに描かれた油彩画の脱塩の試み—
◎土屋裕子(東京国立博物館)、○土師 広(絵画保存修復)、中右恵理子(絵画保存修復)、
増田久美(絵画保存修復)、本 茉莉絵(東京国立博物館)、和田 浩(東京国立博物館)、
荒木臣紀(東京国立博物館)、神庭信幸(東京国立博物館)
- ◆ P008 津波により被災した漆工芸作品の脱塩処理方法の検討
◎神庭信幸(東京国立博物館)、○松本達弥(漆芸文化財修復)、室瀬智弥(目白漆芸文化財研究所)、
熊谷 賢(陸前高田市立博物館)、井上素子(東京国立博物館)、實井香那子(東京国立博物館)
- ◆ P009 東日本大震災で被災した堆朱食籠の調査と修復
◎武田昭子(昭和女子大学)、赤沼英男(岩手県立博物館)、松本達哉(漆芸作家・修復家)、
土谷信高(岩手大学)

- ◆ P010 被災資料一時保管施設の収蔵環境について —タイプの異なる施設の比較—
◎芳賀文絵(東北歴史博物館)、及川 規(東北歴史博物館)、森井順之(東京文化財研究所)、
佐々木 淳(石巻市教育委員会)、福山宗志(涌谷町教育委員会)
- ◆ P011 国立民族学博物館に新設した多機能保管庫の運用事例 —大型民族資料の保管を目指して—
◎園田直子(国立民族学博物館)、日高真吾(国立民族学博物館)、末森 薫(国立民族学博物館)、
西澤正樹(国立民族学博物館)、玉置春佳(国立民族学博物館)、飯島善明(国立民族学博物館)、
和高智美(文化創造巧芸)、河村友佳子((公財)元興寺文化財研究所)、橋本沙知((公財)元興寺文化財研究所)
- ◆ P012 国立民族学博物館における大規模な殺虫処理
◎日高真吾(国立民族学博物館)、園田直子(国立民族学博物館)、末森 薫(国立民族学博物館)、
玉置春佳(国立民族学博物館)、西澤昌樹(国立民族学博物館)、飯島善明(国立民族学博物館)、
和高智美(文化創造巧芸)、河村友佳子((公財)元興寺文化財研究所)、
橋本沙知((公財)元興寺文化財研究所)、川越和四(環境文化創造研究所)
- ◆ P013 低酸素濃度殺虫法 —25℃、27.5℃、30℃における処理期間の検討—
◎小野寺裕子(東京文化財研究所)、小峰幸夫(東京文化財研究所)、木川りか(東京文化財研究所)
- ◆ P014 IPM に準拠した歴史的建造物の日常管理
◎白田詠子(豊島区立雑司が谷旧宣教師館)
- ◆ P015 開口部における文化財害虫の発見とその対応
◎秋山純子(九州国立博物館)、本田光子(九州国立博物館)、今津節生(九州国立博物館)、
光山文枝(九州国立博物館)、伊藤理恵(九州国立博物館)、川越和四(環境文化創造研究所)、
櫻井伸一(イカリ消毒(株))、山崎久美子(環境文化創造研究所)
- ◆ P016 近紫外・可視光波長域を応用した博物館資料の光学調査法
—カビに由来する蛍光反応の可視化を事例として—
◎末森 薫(国立民族学博物館)、園田直子(国立民族学博物館)、日高真吾(国立民族学博物館)、
高鳥浩介((特非)カビ相談センター)、吉田直人(東京文化財研究所)、川越和四(環境文化創造研究所)、
和高智美(文化創造巧芸)、河村友佳子((公財)元興寺文化財研究所)、橋本沙知((公財)元興寺文化財研究所)
- ◆ P017 紫外線殺菌灯(空調機専用)によるカビ対策 ～東京都立中央図書館の取り組み～
◎佐々木紫乃(東京都立中央図書館資料修復専門員)、眞野節雄(東京都立中央図書館資料保全専門員)、
清水徳仁(極東貿易(株))、清水博道((株)ハリマビシステム)
- ◆ P018 換気と吸着フィルタによる展示ケースの清浄化
◎呂 俊民(東京文化財研究所)、古田嶋智子(東京文化財研究所)、林 良典((株)岡村製作所)、
須賀政晴((株)岡村製作所)、佐野千絵(東京文化財研究所)
- ◆ P019 展示台からの有機酸放散と遮蔽シートによる対策事例の評価
◎佐野千絵(東京文化財研究所)、古田嶋智子(東京文化財研究所)、呂 俊民(東京文化財研究所)
- ◆ P020 展示内装材料としての合板のガス放散挙動 —樹種と単板乾燥条件の影響—
◎古田嶋智子(東京藝術大学大学院)、佐野千絵(東京藝術大学大学院)、
勝亦京子(東京藝術大学大学院)、稲葉政満(東京藝術大学大学院)
- ◆ P021 大気中の有機酸・アンモニアの除去法に関する研究 —除去シートの試作と実証実験—
◎渡辺智恵美(別府大学)、西田典由(愛媛県産業技術研究所紙産業技術センター)、国武哲則(カミ商事(株))
- ◆ P022 博物館展示室における有機酸濃度の変動について
◎山崎正彦(光明理化学工業(株))、松田隆嗣(東北学院大学)、杉崎佐保恵(福島県立博物館)
- ◆ P023 LED 照明を用いた展示ケース内環境の分析
◎高科真紀(国文学研究資料館)、青木 睦(国文学研究資料館)、中澤文三((株)文研)
- ◆ P024 OLED 照明器具を用いた展示照明
◎和田 浩(東京国立博物館)、矢野賀一(東京国立博物館)、松嶋雅人(東京国立博物館)、
土屋貴裕(東京国立博物館)

- ◆ P025 ローマ時代の円形劇場修復の研究
松本 健(国士舘大学イラク古代文化研究所)、西浦忠輝(国士舘大学イラク古代文化研究所)、
◎小野 勇(国士舘大学理工学部)
- ◆ P026 重要文化財 旧下野煉化製造会社煉瓦窯に用いられた目地材の科学的調査
◎新免歳靖(東京文化財研究所)、二宮修治(東京学芸大学)、加藤雅大(文化継承建築設計事務所)、
岡村知明(京都市文化財保護課)
- ◆ P027 旧中島家住宅およびかまどの三次元計測
◎岡本篤志(大手前大学史学研究所)、田中 覚(立命館大学)、長谷川恭子(立命館大学)、
大西稔子(栗東歴史民俗博物館)、王 晟(立命館大学)
- ◆ P028 トウキ(杯)とイタンキ(椀)との比較検討 一容量に注目して一
◎小林幸雄(北海道開拓記念館)、杉山智昭(北海道開拓記念館)、今津節生(九州国立博物館)、
鳥越俊行(奈良国立博物館)、赤田昌倫(九州国立博物館)、長田佳宏(平取町立二風谷アイヌ文化博物館)
- ◆ P029 虫害を受けたイユタニ(杵)の劣化診断および生物劣化に関する現況調査
◎杉山智昭(北海道開拓記念館)、小林幸雄(北海道開拓記念館)、今津節生(九州国立博物館)、
鳥越俊行(奈良国立博物館)、赤田昌倫(九州国立博物館)、長田佳宏(平取町立二風谷アイヌ文化博物館)
- ◆ P030 東北地方における土人形の使用色材の解明 一堤人形と相良人形の赤色色材を中心に一
◎高野智愛(東北芸術工科大学大学院)、○米村祥央(東北芸術工科大学)、○土屋明日香(広重美術館)
- ◆ P031 東京大学史料編纂所蔵「落合左平次道次背旗」の保存修理報告
◎山口悟史(東京大学史料編纂所)、高島昌彦(東京大学史料編纂所)、金子 拓(東京大学史料編纂所)、
○市宮景子((株)修美)、宇都宮正紀((株)修美)、朽津信明(東京文化財研究所)、
早川典子(東京文化財研究所)、城野誠治(東京文化財研究所)
- ◆ P032 祇園祭保昌山胴掛「張鞆図刺繍幕」の修理に関する報告
◎樹田紅陽(繡匠 樹田)
- ◆ P033 1863年に設置された宇佐八幡神社鳥居の塗装物分析
◎小川俊夫(金沢工業大学)
- ◆ P034 歴史的建造物における展示環境改善の取り組み 一風除室の効果の検証一
和田 浩(東京国立博物館)、◎實井香那子(東京国立博物館)、大森逸子(東京国立博物館)、
神庭信幸(東京国立博物館)
- ◆ P035 真鍮箔由来の緑色腐食生成物の除去による本紙色調の変化について
◎大山龍顕(東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)
- ◆ P036 修理における銀箔の使用に関する一考察 一恒温恒湿劣化試験に焦点を当てて一
岡 泰央((株)岡墨光堂)、◎名倉絵美子((株)岡墨光堂)、○金 省我((株)岡墨光堂)
- ◆ P037 日光社寺文化財の江戸期修理で用いられた金箔復元に関する調査
◎北野信彦(東京文化財研究所)、佐藤則武(日光社寺文化財保存会)、
松村謙一(金沢金箔伝統技術保存会)、市川 篤(金沢箔技術振興研究所)、
北川和夫(金沢箔技術振興研究所)
- ◆ P038 金沢金箔の力学特性および光の反射特性に関する調査
◎北川和夫(金沢箔技術振興研究所)、大角富康(金沢大学理工学域)、金森賢悟(金沢大学理工学域)、
尾上拓弥(金沢大学理工学域)、福岡俊彦(金沢大学理工学域)
- ◆ P039 「黒漆輪花盆」の塗り直しに関する研究
◎山府木碧(明治大学理工学部)、岡田文男(京都造形芸術大学)
- ◆ P040 螺鈿の劣化原因の研究 一光と酸化物が与える影響一
◎大西智洋(大西漆芸修復スタジオ)、松井敏也(筑波大学)
- ◆ P041 高麗美術館所蔵「黒漆螺鈿宝相華唐草文箱」に見える骨粉下地に関する研究
◎李 宣周(京都造形芸術大学大学院)

- ◆ P042 花鳥蒔絵螺鈿書筆筒の科学的分析を踏まえた保存修復
◎小池富雄(鶴見大学文学部文化財学科)、小菅太一(鶴見大学大学院博士後期課程)、
渡邊裕香(鶴見大学大学院博士後期課程)、大多和弥生(鶴見大学大学院博士後期課程)、
野口明日香(鶴見大学文学部文化財学科生)
- ◆ P043 犀皮と彫彩漆の塗装技術の考察
◎岡田文男(京都造形芸術大学)
- ◆ P044 ゴールドサンドイッチガラス碗における截金文様の調査研究
◎並木秀俊(東京藝術大学)
- ◆ P045 江戸時代十手二種における制作技法の研究
◎奥住世界(東京藝術大学)、桐野文良(東京藝術大学)
- ◆ P046 残留応力測定を中心とした江戸時代貨幣「丁銀」の表面構造
◎田口智子(東京藝術大学大学院)、桐野文良(東京藝術大学大学院)
- ◆ P047 文化財用 X 線 CT スキャナによる福岡県鹿部観音堂聖観音立像の研究
◎加藤和歳(九州歴史資料館)、井形 進(九州歴史資料館)、小林 啓(九州歴史資料館)
- ◆ P048 木造彫刻に使用された釘の変遷 ～ X 線 CT による非破壊調査～
◎赤田昌倫(九州国立博物館)、矢野健一郎(東京藝術大学)、田中麻美(九州国立博物館)、
今津節生(九州国立博物館)、鳥越俊行(奈良国立博物館)、楠井隆志(九州国立博物館)
- ◆ P049 レンブラントが使用した和紙の調査
◎増田勝彦(和紙文化研究会)、高橋裕次(東京国立博物館)、石川 浩(福井県和紙工業協同組合)、
上野幹広(福井県工業技術センター)、Erik Hinterding (Rijks Museum)、Idelette van Leeuwen (Rijks Museum)
- ◆ P050 竹紙の耐久性 一煮熟剤の紙の物性への影響一
◎鍾 佳榮(東京藝術大学)、稲葉政満(東京藝術大学)、陳 剛(中国上海復旦大学)
- ◆ P051 ノートの背くろみ修復材料の検討
◎山上理加(東京文化財研究所)、加藤雅人(東京文化財研究所)、○小笠原 温((株)修護)、
中村春佳((株)修護)
- ◆ P052 「ハルマ篇 仏蘭・蘭仏辞典」の修復事例
◎梶田裕二(兵庫ナカバヤシ(株))、工藤智弘(日出町立萬里図書館)、
重岡由美(大分県日出町教育委員会生涯学習課)、鳥井裕美子(大分大学教育福祉科学部)
- ◆ P053 フランスの機械漉き紙の製造法と性質 ～手漉き洋紙との比較～
◎川村朋子(山領絵画修復工房)、Valentine Dubard(ルーヴル美術館)、
増田勝彦(昭和女子大学光葉博物館)、有吉正明(高知県紙産業技術センター)
- ◆ P054 カルボキシメチルセルロースを用いたエレクトロスピニング法による紙資料の劣化抑制処理
殿山真央(高知県立紙産業技術センター)、◎関 正純(高知県立紙産業技術センター)、
園田直子(国立民族学博物館)、築地球太(東京農工大学)、岡山隆之(東京農工大学)
- ◆ P055 セルロースナノファイバーとセルロース誘導体で強化された酸性紙の強度試験
◎青木繁夫(東京文化財研究所名誉研究員)、村井まどか(東京都立産業技術研究センター)、
木下稔夫(東京都立産業技術研究センター)
- ◆ P056 劣化紙へのセルロースナノファイバー・コーティング
○門屋智恵美(東京農工大学農学府)、◎岡山隆之(東京農工大学農学府)、小瀬亮太(東京農工大学農学府)、
関 正純(高知県立産業技術センター)、園田直子(国立民族学博物館)
- ◆ P057 緑青を使用した絹本絵画における裏打紙の劣化
◎貴田啓子(日本学術振興会)、岡 泰央((株)岡墨光堂)、稲葉政満(東京藝術大学大学院)、
早川典子(東京文化財研究所)
- ◆ P058 西夏文書断片の紙質分析
◎坂本昭二(龍谷大学古典籍デジタルアーカイブ研究センター)、岡田至弘(龍谷大学古典籍デジタルアーカイブ研究センター)

- ◆ P059 手抄紙において紙料液条件が繊維の配向性に与える影響
◎白井麻美、増田勝彦(昭和女子大学)
- ◆ P060 横浜写真に用いられた色材について ～合成染料絵具に焦点をあてて～
◎三原結衣(京都造形芸術大学大学院)、大林賢太郎(京都造形芸術大学)
- ◆ P061 鶏卵紙に用いられている彩色材料について 一旧江戸城写真帖を中心に
◎荒木臣紀(東京国立博物館)、関 紀子(東京国立博物館)、田沢裕賀(東京国立博物館)、田良島哲(東京国立博物館)
- ◆ P062 TAC フィルムの劣化挙動の研究 一來歴の異なるフィルムと劣化加速度フィルムを比較して一
◎山口孝子(東京都写真美術館)、笛木 諭((公社)日本写真家協会日本写真保存センター)、中川裕美((公社)日本写真家協会日本写真保存センター)
- ◆ P063 Excel を用いた赤外線写真の定量的評価方法の検討
◎水落貴志(東洋美術学校)、小野慎之介(東洋美術学校)、松田泰典(東洋美術学校)
- ◆ P064 広視野中赤外ハイパースペクトルカメラによるフィルム、インク、紙の測定
◎菅原 滋(科学警察研究所)、川嶋なつみ(香川大学)、藤原 大(香川大学)、谷口秀哉(アオイ電子)、中山芳彦(アオイ電子)、石丸伊知郎(香川大学)
- ◆ P065 油彩画「聖ヒエロニムス像」に関する基礎調査
一Reflectance Transformation Imaging (RTI) と赤外線透過法の同時併用による新たな画像診断一
◎小野慎之介(東洋美術学校)、坂本奈都子(東洋美術学校)、松田泰典(東洋美術学校)
- ◆ P066 蛍光スペクトルシフト観測による文化財材料分析に関する研究
◎吉田直人(東京文化財研究所)

第2日目 6月28日(日)

- ◇ P067 米国博物館フェローシップ制度と保存修復部門若手研究者の現在
◎桐原瑛奈(フリーア美術館)
- ◇ P068 メディア・アートの保存と修復
◎平 諭一郎(東京藝術大学)
- ◇ P069 水の硬度がフノリの固化や溶解性に与える影響の検討
◎原由宇稀(明治大学)、早川典子(東京文化財研究所)、本多貴之(明治大学)
- ◇ P070 脱脂大豆糊の湿潤加熱処理による物性変化 一糊塗布紙のヤング率と変色挙動一
◎大橋有佳(東京藝術大学大学院)、稲葉政満(東京藝術大学大学院)、早川典子(東京文化財研究所)
- ◇ P071 紙に付着した粘着テープの劣化
◎内田優花(東京文化財研究所)、早川典子(東京文化財研究所)
- ◇ P072 高分解能 MALDI 質量分析計を用いた膠の原料動物種の同定
◎深草俊輔(奈良女子大学)、河原一樹(大阪大学)、高嶋美穂(国立西洋美術館)、谷口陽子(筑波大学)、宮路淳子(奈良女子大学)、松尾良樹(奈良女子大学)、中沢 隆(奈良女子大学)
- ◇ P073 真菌の膠劣化と保存環境の関係性
一山形県白鷹町塩田行屋御沢仏より分離された真菌が膠に与える影響一
◎山内れい(東北芸術工科大学大学院)、米村祥央(東北芸術工科大学)、岡田 靖(東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)、石井紀子(東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)
- ◇ P074 桐油と竹酢液を用いた膠油接着剤の開発 一抗菌効果と接着力一
◎山内 章(桃山学院大学)、木下雅代((一社)天野山文化遺産研究所)、山内朝夫((地独)大阪市立工業研究所)、田中重光((地独)大阪市立工業研究所)、木曾太郎((地独)大阪市立工業研究所)

- ◇ P075 ゼリー強度試験による膠の劣化指標
◎米村祥央(東北芸術工科大学)、齋藤嘉美(東北芸術工科大学)
- ◇ P076 煤及び膠に関する研究
◎宇高健太郎(東京文化財研究所、東京藝術大学大学院)
- ◇ P077 高橋源吉の油彩画作品使用材料の科学分析 —製作年代に関する—考察—
◎白石明香(東京学芸大学大学院)、米村祥央(東北芸術工科大学)、大場詩野子(東北芸術工科大学)
- ◇ P078 藤田嗣治「人魚」(1940年)の材料と技法
◎小谷野匡子(絵画保存研究所)、大川美香(絵画保存研究所)、福田 誠(絵画保存研究所)、山口有美
- ◇ P079 熊谷守一《轢死》の暗色化について
◎松岡未紗(岐阜県美術館)、木島隆康(東京藝術大学)、宮田順一((有)修復研究所21)
- ◇ P080 戦時下に描かれた絵画・田中 岑(たかし)作「三人の構図」修復と調査
◎尾形 純(Tokyo Conservation)、山野順生(Tokyo Conservation)、石井晴子(Tokyo Conservation)、喜安 嶺(川崎市市民ミュージアム)
- ◇ P081 油画作品に発生する乾燥亀裂についての考察
◎田上明裕(東京藝術大学)、木島隆康(東京藝術大学)
- ◇ P082 油彩画の支持体としての紙 —堅牢度についての考察—
◎本保知彩(東京藝術大学)、木島隆康(東京藝術大学)
- ◇ P083 ヨハネス・フェルメール『真珠の耳飾りの少女』—従来研究で報告された地塗り材料の検証—
◎中村樹理(東京藝術大学大学院)、木島隆康(東京藝術大学大学院)、歌田真介(東京藝術大学大学院)、森田恒之(東京藝術大学大学院)、桐野文良(東京藝術大学大学院)、秋元貴透(東京藝術大学大学院)
- ◇ P084 迎賓館赤坂離宮天井絵画修復事業に関わる損傷と劣化原因の解明
—「羽衣の間」を中心とした天井絵画の調査と考察—
◎木島隆康(東京藝術大学)、桐野文良(東京藝術大学)、山梨絵美子(東京文化財研究所)、林 洋子(京都造形芸術大学)、鈴鴨富士子(東京藝術大学)、金 鍾旭(東京藝術大学)、平賀あまな(内閣府迎賓館)、野口沢子(美術史家)、大久保早希子(東京藝術大学)
- ◇ P085 国宝「紅白芙蓉図」の研究 —科学調査と修理の視点から—
◎石井恭子(東京文化財研究所)
- ◇ P086 国宝 平等院鳳凰堂内 西面扉の押縁に施された文様及び色彩の想定復元
神居文彰((宗)平等院)、早川泰弘(東京文化財研究所)、◎荒木恵信(金沢美術工芸大学)
- ◇ P087 菱田春草《落葉》の彩色材料分析調査報告
—永青文庫蔵および福井県立美術館蔵の二作品について
◎高林弘実(京都市立芸術大学)、荒井 経(東京藝術大学大学院)、松島朝秀(高知大学)、内田優花(東京藝術大学大学院)、安原成美(東京藝術大学大学院)、松丸美都(東京藝術大学大学院)
- ◇ P088 永青文庫蔵 菱田春草《黒き猫》の彩色材料分析調査報告
◎松島朝秀(高知大学)、荒井 経(東京藝術大学大学院)、高林弘実(京都市立芸術大学)、松丸美都(東京藝術大学大学院)、安原成美(東京藝術大学大学院)
- ◇ P089 京都市美術館蔵 木島桜谷《寒月》の彩色材料分析調査報告
◎田中真奈子(東京藝術大学)、荒井 経(東京藝術大学大学院)、松島朝秀(高知大学)、高林弘実(京都市立芸術大学)、野角孝一(高知大学)
- ◇ P090 米国スクリプス大学所蔵観音菩薩像(光背付)の修理と色材の化学分析
◎佐々木良子(京都工芸繊維大学)、関地久治(墨仙堂)、仲 政明(京都嵯峨芸術大学)、佐々木 健(京都工芸繊維大学)
- ◇ P091 醍醐寺蔵「仏涅槃図」の色料に関する研究 —蓮葉染使用の可能性について探る
◎田中直子((宗)醍醐寺)、佐々木良子(京都工芸繊維大学)

- ◇ P092 紙本、絹本の修復に使用される補彩絵具の変色
◎山田祐子(東京文化財研究所)、加藤雅人(東京文化財研究所)、楠 京子(東京文化財研究所)
- ◇ P093 走査型電子顕微鏡による各種絵絹の表面及び断面観察
◎森田早織(東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)、志村 明(勝山織物(株)絹織製作研究所)、秋本賀子(勝山織物(株)絹織製作研究所)
- ◇ P094 掛軸装の保存と継承 ―文化財保存修理「明庵栄西像・絶海中津賛」について―
◎棚橋映水(吉備国際大学文化財学部文化財修復国際協力学科)
- ◇ P095 東京国立博物館蔵 渡辺華山筆《坪内老大人像画稿(1幅 紙本墨画淡彩)》の修理事例
―貼紙のある掛軸装の修理後の装丁について
◎平河智恵(東京国立博物館)、下田純平(東京国立博物館)、土屋裕子(東京国立博物館)、
沖松健次郎(東京国立博物館)、神庭信幸(東京国立博物館)、君嶋隆幸(国宝修理装演師連盟)
- ◇ P096 京都工芸繊維大学美術工芸館所蔵 浅井忠 梅図花生 修復事例の報告
◎佐野智恵子(工房いにしへ)、成田英里(工房いにしへ)
- ◇ P097 長福寺本堂内陣天井長押にみられる彩色文様の復元模写
◎池田藍子(奈良県教育委員会文化財保存事務所)、青木智史(奈良教育大学)、
山田 宏(奈良県教育委員会文化財保存事務所)
- ◇ P098 キンベル美術館所蔵 二十五菩薩来迎図 修復事例報告
楠 京子(東京文化財研究所)、山田祐子(東京文化財研究所)、◎加藤雅人(東京文化財研究所)、
君嶋隆幸((株)修護)、井上さやか((株)修護)
- ◇ P099 真長寺蔵十二天像(岐阜県)の修理報告
◎阪野智啓(愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所)、岩永てるみ(愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所)、
脇屋助作(愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所)
- ◇ P100 岩清水八幡宮本殿彫刻欄間に残る彩色痕跡調査について
◎荒木かおり((有)川面美術研究所)
- ◇ P101 シンシナティ美術館所蔵 源氏物語図屏風 修復事例報告
◎楠 京子(東京文化財研究所)、山田祐子(東京文化財研究所)、加藤雅人(東京文化財研究所)、
君嶋隆幸((株)修護)、井上さやか((株)修護)
- ◇ P102 重要文化財大福光寺本堂彩色塗装の分析
◎多田牧央((有)川面美術研究所)、森 正和(龍谷大学理工学部)
- ◇ P103 複合材料で制作された絵画に発生した劣化生成物について
◎鈴嶋富士子(東京藝術大学)、蔵品真理(東京藝術大学)、金 鐘旭(東京藝術大学)、
秋山純子(九州国立博物館)
- ◇ P104 モンドリアン・エフェクト ―版画用窓付きマットの危険性
◎谷村博美(フリーランス紙修復家)
- ◇ P105 浮世絵木版画における変色箇所の色材調査
◎大和あすか(静岡市東海道広重美術館)、米村祥央(東北芸術工科大学)、土屋明日香(広重美術館)
- ◇ P106 アジャンター壁画における表面膜と岩盤の水分量の影響
◎宇野朋子(武庫川女子大学)、島津美子(国立歴史民俗博物館)、伊庭千恵美(京都大学)
- ◇ P107 含浸硬化系保護剤を用いたカッパドキア岩石保護の検討
◎佐野勝彦((株)デイ・アンド・デイ)、谷口陽子(筑波大学)、渡邊晋生(三重大学)、小泉圭吾(大阪大学)、
伊庭千恵美(京都大学)
- ◇ P108 カッパドキア・ウズムル岩窟教会壁画の保存修復：彩色材料と保存状態
◎谷口陽子(筑波大学)、島津美子(国立歴史民俗博物館)、釘屋奈都子(東京文化財研究所)、
柴田みな(東京文化財研究所)、樋口 諒(東京工業大学)、Jennifer Porter(壁画保存修復専門家)、
鈴木 環(京都大学)、Murat Gulyaz(ネヴシェヒル博物館)

- ◇ P109 ベルギーのアール・ヌーボー建築に見られるスグラフフィートの修復に関して
◎米田奈美子 (保存修復油画)
- ◇ P110 チベット シャル寺一階回廊壁画第68話「竜王樹下説法図」の表現技法の考察
◎正垣雅子 (京都市立芸術大学)、田上 操 (チベット仏画絵師)、加納和雄 (高野山大学)、菅澤 茂 (工学院大学)、奥山直司 (高野山大学)
- ◇ P111 キジル石窟第167窟天井壁画の材料および技法の研究
◎室伏麻衣 (東京藝術大学)、木島隆康 (東京藝術大学)、佐藤一郎 (金沢美術工芸大学)、谷口陽子 (筑波大学)、李 博 (新疆龟兹研究院)
- ◇ P112 ソポチャニ修道院における壁画技法に関する調査報告
◎日高 翠 (日本学術振興会、東京藝術大学)
- ◇ P113 アッシャーノ・サンティッポリート教会主祭壇壁画の調査研究と保存修復
—状態診断から補強作業まで—
◎前川佳文 (東京文化財研究所)
- ◇ P114 タジキスタン国立古代博物館におけるフルブック遺跡出土壁画断片の保存修復
—壁画断片群のマウント処置と展示—
◎小川絢子 (東京文化財研究所)、藤澤 明 (帝京大学)、成田朱美 (愛知県立芸術大学)、増田久美 (絵画保存修復家)、島津美子 (国立歴史民俗博物館)、山内和也 (東京文化財研究所)
- ◇ P115 敦煌莫高窟第285窟東壁に描かれた如来像に用いられた彩色材料と技法
◎岡田 健 (東京文化財研究所)、○渡辺真樹子 (東京文化財研究所)、高林弘実 (京都市立芸術大学)、蘇 伯民 (敦煌研究院)、崔 強 (敦煌研究院)
- ◇ P116 ハギア・ソフィア大聖堂南側廊および南北ギャラリー階モザイクの金テッセラに関する調査
◎佐々木淑美 (日本学術振興会・東京文化財研究所)、石崎武志 (東北芸術工科大学)
- ◇ P117 19世紀の文献にもとづくカーミンレーキ顔料再現の試み
◎作間美智子 (東京藝術大学)、西川竜司 (東京藝術大学)、佐藤央育 (京都市立芸術大学)
- ◇ P118 Estimation of Pigment Grain Size Using Raman Spectroscopy
○ Kang Dai Ill (National University of Cultural Heritage)、Ki-Ok Han (Ewha womans University)、Ji-Yeon Nam (Ewha womans University)、In-Sang Yang (Ewha womans University)、Jeong-Eun Ji (Ewha womans University)、Han-Hyeong Lee (National University of Cultural Heritage)
- ◇ P119 国産合成顔料製造に関する一考察
◎松丸美都 (東京藝術大学)、○桐野文良 (東京藝術大学)
- ◇ P120 沖縄と東南アジアの天然染料分析 —染色技術と歴史的交流の解明—
◎毛利千香 (メトロポリタン美術館)
- ◇ P121 インド調査によるラックの基本情報及び生産等の現状
◎北川美穂 (工芸素材研究所、京都府立大学)、Ranganathan Ramani (Indian Institute Of Natural Resins And Gums)、Arnab Roy Chowdhury (Indian Institute Of Natural Resins And Gums)
- ◇ P122 手彫切手の印刷インキに使用されたトリフェニルメタン系紫色顔料の分析と同定
◎荒木修喜 (名古屋工業大学大学院)、鈴木希奈 (名古屋工業大学大学院)、平下恒久 (名古屋工業大学大学院)
- ◇ P123 石造文化財と碎屑物に含まれる塩化物の測定
◎星野玲子 (鶴見大学)、○山崎正彦 (光明理化学工業 (株))
- ◇ P124 石造文化財における擬土財を用いた塩類風化防止処置に関する研究
◎山路康弘 (別府市立鶴見台中学校)
- ◇ P125 低温下における砂岩製墓石の接着検討
◎山田卓司 ((公財) 元興寺文化財研究所)、桃井宏和 ((公財) 元興寺文化財研究所)、植田直見 ((公財) 元興寺文化財研究所)、永田綾奈 ((公財) 真田山陸軍墓地維持会)、伊達仁美 (京都造形大学)

- ◇ P126 装飾古墳保護施設内の温度推移にみる環境変化について
～国史跡大坊古墳（熊本県玉名市）の事例～
◎末永 崇（玉名市教育委員会文化課）、田中康雄（玉名市教育委員会文化課）
- ◇ P127 虎塚古墳公開保存施設の管理方法変更による微生物汚染状況の推移
◎佐藤嘉則（東京文化財研究所）、犬塚将英（東京文化財研究所）、森井順之（東京文化財研究所）、
矢島國雄（明治大学）、木川りか（東京文化財研究所）
- ◇ P128 パイプ状ベンガラの生成方法に関する研究
◎李 素妍（鳥取大学）、松井敏也（筑波大学）、吉川英樹（環境省）、奥山誠義（奈良県立橿原考古学研究所）、
伊勢太郎（日本原子力研究開発機構）、畠中沙綾（鳥取大学）
- ◇ P129 京都大学所蔵「装飾石材破片」の表面剥離とその修理について
◎池田朋生（熊本県教育庁教育総務局文化課）
- ◇ P130 テラヘルツ波イメージング技術による高松塚古墳壁画の層構造調査
◎犬塚将英（東京文化財研究所）、高妻洋成（奈良文化財研究所）、杉岡奈穂子（奈良文化財研究所）、
福永 香（情報通信研究機構）、碓 智文（スペクトルデザイン）
- ◇ P131 土器復元材料への試み報告 ―愛知県犬山市青塚古墳壺型埴輪の再復元より―
◎岩月真由子（iwadokki）

※発表タイトルについては、プログラム作成委員会と協議中のものもあります。

第37回大会プログラム作成委員会

委員長：日高真吾（国立民族学博物館）

副委員長：荒井 経（東京藝術大学大学院）

委員：秋山純子（九州国立博物館）／岡田 健（東京文化財研究所）／伊達仁美（京都造形芸術大学）／
中村力也（正倉院事務所）／早川泰弘（東京文化財研究所）／和田 浩（東京国立博物館）